



NPO 法人
堺観光ボランティア協会ニュース
9月号(通算280号)
2020年(令和2年)8月25日発行

発行：NPO法人 堺観光ボランティア協会
〒590-0077 堺市堺区中瓦町2-3-29
TEL&FAX：072-233-0531
e-mail：sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL：<http://sakai-kanbora.org/>

「2020年 オンラインミュージアムの試み」

堺市博物館・さかい利晶の杜学芸員 矢内一磨氏より

ミュージアムの新たな可能性についてのメッセージです



利晶の杜のHP「おうち時間で学ぼう！」より

2020年の新型コロナウイルスによる感染症の流行。東京オリンピック・パラリンピックも延期になるなど大変な事態です。後の時代の教科書には必ず掲載されることと思います。しかも現在進行形です。

学術文化の向上、観光・にぎわいの創出といった社会的使命を担う学芸員や観光ボランティアさんにとっても、本当に大変な試練の日々となっています。

現在、博物館・美術館が「三密」を回避するため入場制限等を余儀なくされるなか、オンラインで博物館活動をする動きが全国的に進んでいます。今回は堺市博物館・さかい利晶の杜が行っている取り組みについて、ご紹介をしていきたいと思ひます。

コロナの感染が拡大していく中、3月2日、堺市博物館も利晶の杜も3月20日までの臨時休館となりました。当初は、短期間のことかと楽観視する向きもありました。ところが、休館がずっと延ばされ、4月8日にはとうとう緊急事態宣言が発令、われわれの出勤も8割抑制となりました。

4月20日に市長から臨時休館中の美術館・博物館については、紹介動画を作成せよ、との指示が出ました。緊急事態宣言発令下、博物館活動が思うに任せない学芸員にとって、これはひとつのチャンスでした。機材も十分でないなかで、まさに手探りの

動画制作が始まりました。堺市博物館では、折角展示をしているにもかかわらず、休館のため観ていただけない企画展「詩書画に遊ぶ一幕末・明治の文人画」の紹介動画を担当学芸員が制作しました。また、アルフォンス・ミュシャ館は作品紹介動画を制作しました。さかい利晶の杜は、千利休茶の湯館と与謝野晶子記念館の展示紹介動画を私の出演で公開しました。それらは、現在も各館のホームページで簡単に観ていただくことができます。

こうして公開したオンライン動画ですが、観光ボランティアの皆さんから、活動休止中にテキストとして視聴していますよ、との声を頂戴したことが、私は何よりもうれしく感じました。活動休止中に自主研修をしていただくことが大切なのですが、そのお手伝いできたことは本当に良かったと思ひました。

堺市博物館の動画広報の企画のひとつとして「館長セレクション」の公開が7月にはじまり、続編がお盆前に公開予定となっています。利晶の杜では、学芸員が皆さんからの質問に答える「学芸オンライントーク」を公開中です。つぎつぎと飽きのこないようなミュージアムからの発信を続けていきます。

我々は、これまで来館者や収益といった目に見える数を求めてきました。賑わいの創出こそが課題でした。しかし、コロナの感染拡大はそれらについて、根本から見直しを迫ってきました。これからは恐らくこの状況は続いていくでしょう。油断はできません。そのようななかでも、「知恵」と「技術」を駆使して、新たな堺の発信の可能性を前向きに皆さんと考えていきたいと思ひます。

事務局 ニュース

☆ **新型コロナウイルスについて**

大阪府下では感染が拡大し、堺市でも感染状況は厳しさを増しています。

既に堺シグナルはステージ3となっています。協会としても感染防止の為、今一度協会の作成した「新型コロナウイルス対策マニュアル」の徹底に加えて、大阪府が提示している取り組み

- ① 5人以上の宴会、飲み会は避ける
- ② 三密で唾液が飛び交う環境を避ける
- ③ 基礎疾患のある方はリスクの高い環境施設は避ける

等の取り組みを順守してください。

尚、当協会会員が新型コロナウイルスに感染した場合は、行政への届け出と合わせて当協会オフィスへの連絡も速やかにお願ひします。

連絡先：オフィスの電話番号 072-233-0531

なお、熱中症対策として協会員にクールタオルを配布いたしますのでご活用下さい。

「新型コロナウイルス対策マニュアル」

1. 会員が注意すること

- ① 活動日には必ずご自宅で検温をお願いします。
風邪気味の方や37.5℃以上ある場合は活動を中止してください。
- ② ガイド活動の際はマスク着用をお願いします。
- ③ 活動前後（開始時・終了時）は各所に備え付けのアルコール消毒液で手指消毒をお願いします。
- ④ お客様から集合写真の要請があった場合は基本的にお断りください。但し、やむを得ずお客様のカメラで撮影された場合はアルコール消毒液で手指消毒をして下さい。
- ⑤ お客様との距離ソーシャルディスタンス（2メートル以上）をとるために備え付けの説明板（キャプション）やパネルを活用してください。
- ⑥ 屋外での案内に際しては拡声器を活用ください。
但し、拡声器は終了後アルコール消毒液で消毒してください。
- ⑦ 説明時間は場所にもよりますが、短時間の案内をお願いします。
- ⑧ 密閉空間で換気が悪い場所は、窓を開ける・扉を開けるなどの処置を採ってください。

☆ **9月号 インデックス（目次）**

巻頭言 堺市博物館・矢内学芸員	P1	トピックス 一年越しの感謝状	11
事務局ニュース	2	トピックス 『南蛮資料から見る堺と天下人』～南蛮資料の歴史価値～	12
インデックス(目次)	2	堺東駅にレンタルスペース「サイエ」OPEN	13
総務部ニュース	3	トピックス 堺市博物館スポット展示「巨大古墳の今昔」	14
事業部ニュース・研修部ニュース	4	あ・ら・かると ガイドの豆知識 16 茶室の歴史	15
ツアーガイド部ニュース	5	あ・ら・かると 4代目、旭堂南陵さんを悼む	17
定点ガイド部ニュース	6	9月度月間予定表	18
企画部ニュース・広報部ニュース	8	7月度ツアーガイド実施報告	19
インフォメーション・ガイド便利 MEMO	9	編集後記	20
鉄砲鍛冶屋敷井上関右衛門家～企画展開催	10	7月度活動実績と内容	21

総務部 ニュース

★ 会員の状況

<8月1日 現在>

正会員数 244名・賛助会員数 6名・総会員数 250名

(退会は、19期 小西加津美様、19期 藤井安正様、29期 見学捷太郎様[ご逝去]の3名)

★ お待たせしました！返却・型落制服在庫無料配布

応募はメール受付をメインに9月1日から受付（8月中の受付は無効）、先着順に配布を決定します。在庫がなくなり次第終了としますが一応のめどを9月10日とします。

応募ファイルの配信は8月26日の予定です。

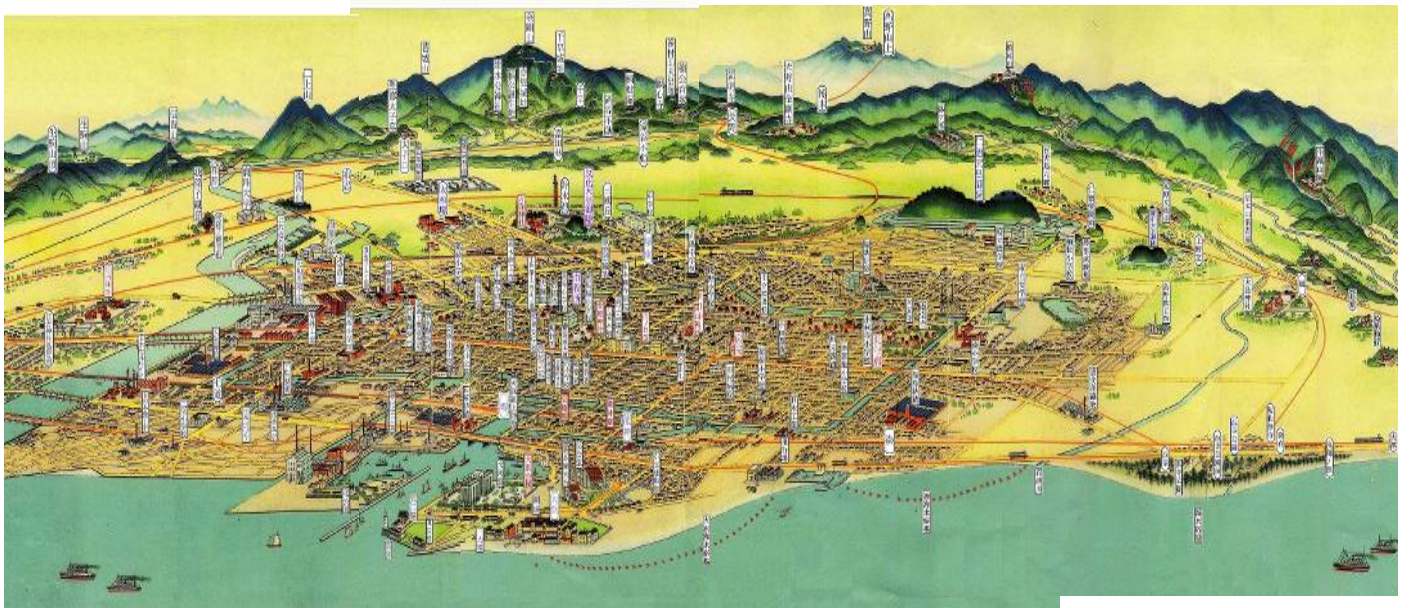
注意事項 メールアドレスは npo-sakaikanbo@sakai-kanbora.org

件名は必ず『制服無料配布』として、応募ファイルを添付送信下さい。

メール応募できない方は、同封の応募用紙をご利用下さい。

★ まだまだ続く猛暑とコロナ、安全安心のために

会員証とともに「安心連絡カード」を携帯していただいていると思いますが、その裏面の緊急連絡先・持病欄等を利用しての情報提供で安全安心を。



吉田初三郎 鳥瞰図

事業部 ニュース

☆ 鉄砲鍛冶屋敷

* 8月19日(水)～9月14日(月)まで、利品の杜にて企画展【蔵のとびらを開いてみれば】が実施されています。

* 9月6日(日) 13:00～16:00 フェニーチェ堺にて講演会の実施。

☆ こども堺学 (小学生に堺の古墳のすばらしさ、誇らしさを授業にて伝える)

コロナの影響で3か月も休校になり、それを取り戻すため夏休みも短縮して授業時間数確保におわれる状況の中、8月27日(木)、新金岡東小学校にて1クラス実施。

10月の何れかの日を予定(9月初めに打ち合わせ)、中百舌鳥小学校5クラスにて実施します。

☆ 公開講演会

2020年3月18日実施予定であった公開講演会がコロナのため延期されましたが、2021年1月26日(火)に実施することに決定しました。詳細については今から事業部一丸となって進めてまいります。

テーマは今年実施予定であった【かんながらの道】です。

研修部 ニュース

☆ 全体研修会開催

8月号で案内しました今年度最初の全体研修会には多数の応募を頂きありがとうございました。

今回はコロナ対策として、三密を避けるため定員を1回40名と致しました。

そのため抽選とし、当選者にはメールでお知らせしました。またメールをお使いでない方には電話等で連絡をしました。(連絡がなかった方は残念ですが参加できません)

開催日時等は下記のとおりですので、連絡のあった方はご出席宜しくお願い致します。

日時: 2020年 9月8日(火) 午前10時～12時

9月18日(金) 午後2時～4時

※両日とも同じ内容です

内容: 明治以降の古墳保護行政について

百舌鳥古墳群の3基の古墳の戦前の状況もお話しいただきます

講師: 尾谷 雅比古氏 (関西大学ほか非常勤講師)

場所: 東洋ビル4階7号室 (高島屋堺店駐車場向かいのビル)

※参加決定後欠席等の場合は、必ず事前に研修部の松浦までメールや電話でご連絡くださるよう宜しくお願い致します。

ツアーガイド部 ニュース

★ 感染症対策のツアーガイド

先月のお知らせのとおり、お客様5人に1人のガイドで申し込みを受け付けています。

8月の部長会で、案内時間を2時間ほど、全体の申し込み人数も20人までのお客様の案内で受付をすることになりました。(期間は、今年中の予定です)

☆ 堺観光ボランティア協会ホームページのツアーガイドモデルコースの見直し

ホームページ掲載のモデルコースの見直しをしています。

世界文化遺産に登録された古墳の魅力をもっと知って頂くように、古墳めぐりのコースを増やし、さらに環濠エリアのコースを作成中です。

まとめましたら、順次掲載していきます。

☆ 9月の堺自転車ツアー

9月13日(日)9時に堺駅観光案内所に集合して、「幕末から明治に起きた事件や偉人の旧跡めぐり」を自転車で訪ねます。雨天中止です。

☆ 第38回堺新発見ツアーのお知らせ

10月3日(土) 10時～12時 集合は、JR堺市駅 改札口
堺アルフォンス・ミュシャ～方違神社方面
定員10名で行います

☆ 29期生対象のまち歩きの4回目

7ヶ月ほど延期をしていました勉強会を催行します。

コロナ感染症対策として、参加者各回5人までとして、3回に分かれて実施します。

9月26日(土)4人、28日(月)4人、29日(火)3人の予定で4回目を行います。

★ 2020年7月度ガイド実施状況

総件数 9件 / ご案内の総人数 34名 / 担当ガイド 15名

感染症対策をしてご案内しました。

ツアーガイド実施報告は19ページに記載しております

定点ガイド部 ニュース

★ 報告・連絡

1. さかい利晶の杜の活動時間が再開に当り変更になり、活動マニュアルを活動時間の項目のみ変更しましたのでお知らせします。
2. 大仙観光案内所の移転（8月1日より）に伴い、新しい休憩場所・拠点として堺市博物館パブリックスペースを利用させていただくことになりました。使用に当りまして別紙（2枚）の注意項目の遵守をお願いします。
なお、活動マニュアルと博物館使用時注意項目（2枚）は協会ニュース9月号に同封しております。

★ 8月12日にメール形式で全体会議をおこないました

下記は、各定点の7月の「日誌」から抜粋したものを掲載しています。

Aグループ（古川 邦敏）

*大仙エリア（担当：重永・福島）

- ・岡山の男性。造山古墳*の近くに住んでいるが、造山古墳より大きな3つの古墳を見たくて来た。「やっぱり日本一は凄い」の連発でした。

*造山古墳（つくりやまこふん）；墳丘長約350mの全国第4位の規模を持つ前方後円墳で、古代吉備王国首長の墓と言われ、墳丘上まで登ることができる。

- ・堺市男性。皇宮警察の騎馬警官をしていた広島在住のお爺ちゃん(92才)に仁徳天皇陵のビデオを送ったら、「どうしても生で見たい！」と強く言い出して、お盆明けに親族が付き添って連れて来る事になったとの事です。

*さかい利晶の杜（担当：柳・波多野）

- ・7月13日より有料ゾーンの館内ツアーがスタート。さかい利晶の杜のアテンドの女性の方々が声を掛けて協力してくれた。
- ・「静岡市と堺市は同じ名前の町名が多いですね。」とのご感想。観ボラで調べたら、同じ町名が24個ありました。
- ・泉大津の女性。能で堺に通っているが、利晶の杜へは初めてとの事。堺の歴史に触れる事が出来て良かった。次は大学生の娘を連れて来たいとの事でした。

*千利休屋敷跡（担当：平野・伊藤）

- ・堺在住の男性。奈良の友人と2人で来られ「利休屋敷跡は戦後に作ったのではないか」と言われたので、堺市の石碑（大正12年4月）を見せ戦前からあった事を説明した。
- ・松原市の大工の男性1名。井戸の屋形を見られ「木造の作りは流石だ。堺には立派な文化施設が有り驚いた。」と言われた。
- ・女性1名。三国丘高校の元先生で在職中は堺観光が出来なかったのが、今回行けるとの事。お茶を習っている裏千家の先生に利休屋敷跡の写メを送っていた。

*山口家住宅（担当：大北・南野）

- ・北海道からの男性1名。初めて堺市に来られ、お茶菓子の記事を書く為との事なので、堺伝統産業会館を案内した。利晶の杜、清学院も訪問されたとの事でした。
- ・堺在住でリフォームの設計者の女性。お客様が町屋風にリフォームしたいとの要望があり、イメージをつかむ為に見学に来られ、「参考になった！」と。

◀ 定点ガイド部ニュース 次ページへ ▶

***清学院 (担当：辻・古川)**

- ・昨年11月から仕事で堺に引っ越して来られ、堺の観光を度々しているが、どこの地でも黄色の制服を着たボランティアガイドさんの説明を聞くのが楽しみです。
- ・閉館間近に大阪より中年夫婦。ご主人は大峰山にも行かれており話が盛り上がる。また、慧海にも関心深く色々質問があった。

Bグループ (西岡 英彰)

***南宗寺 (担当：中西慎・澤野・大橋)**

- ・堺男性。以前16時に訪問して門が閉まっていたので再訪問。初めて案内を聞くと言うので丁寧に説明。明日の古墳めぐりを紹介した。
- ・徳島の人。先祖が殿様の命令で堺へ鉄砲を買いに来て黒土町で病死したので、堺には縁があると言う。南宗寺のHPで家康の墓があると言うので、是非見たいと来寺された。
- ・堺母子(小3)。昨日は利品の杜を訪問。南宗寺は利休にゆかりがあると聞いて来寺。娘さんより「東照宮は何故建てられたのか」の質問あり
⇒家康公を祀る為全国に建立されたと説明。

***妙國寺 (担当：小出・箕野・中辻)**

- ・堺市内の親子(小3)。堺のことを勉強し始めたので来寺。蘇鉄の話も良くご存知でした。
- ・男性1人。織田信長の蘇鉄伝説を知り、一度見たくて来寺。「素晴らしい」の一言。また、堺事件の事は知らなかったが、宝物資料館では「とても貴重なものを見られて良かった」と喜ばれた。
- ・Go To キャンペーンを利用して千葉からの男性。天王寺から阪堺電車で来館。「徳川家康が伊賀越えしたのはこの寺からとは知らなかった。詳しく教えてもらって良かった」と喜ばれた。

***堺伝統産業会館 (担当：奥野)**

- ・午前中から天気が回復し晴れてきて、千客万来で案合しきれない程でした。
⇒1日合計で24組(51人)を案合。お疲れ様でした。
- ・中国の男女。伝統産業紹介の映像をビデオ撮影し中国で紹介したいと仰ったので、館長に対応して頂き、ビデオ撮影は不可との事で、案内だけ行いました。
⇒今後ともこういう質問に対しては、配置者個人で判断せず、必ず会館のスタッフに引き継いで下さい。

***自転車博物館 (担当：溝・吉田)**

- ・大阪市内から自転車で来館のご夫婦。堺市内は道が広くて自転車が走り易い。奥様はコロナ感染防止の為、最近通勤を公共交通機関から自転車通勤に変えたばかりで、博物館展示に興味一杯でした。
- ・堺市内の親子連れ。子供たちは、オーディナリーの乗り方だけは天井側上部の映像をじっくりと見入っていた。
- ・「夫に誘われたが、正直あまり興味もなかった。でも多くの自転車の種類に驚き、楽しかった。次回は孫を連れて、また来たい！」と話されていた。

企画部 ニュース

☆ 南海歴史探訪ガイドウォーク

7月28日(火)大阪狭山市で三密を避けて代表者のみの例会がありました。

今後の予定は

*10月24日(土)第3回大阪狭山市さやか観光会

*11月28日(土)第4回住吉区すみよし歴史案内人の会

*2021年3月13日(土)第1回堺観光ボランティア協会

(5月23日(土)開催予定であった)

に延期して実行する予定ですが、状況により中止も視野に入れながら慎重に準備を進めています。

開催の際は、夫々のイベントは班の人数を15名以下、マスクは必携・受付係はフェイスシールドを着用、リーダーは自主消毒・非接触型体温計での測定、ソーシャルディスタンスを守って開催します。

☆ 大阪・奈良歴史街道リレーウォーク

7月16日(木)住吉で実行委員会を開催致しました。11月に天理市で第5幕最後の第11回イベント「和邇氏の里と上街道 櫛本(市場)を歩く」が残っています。開催を慎重に検討中との事でしたが、その後の連絡で中止が決定いたしました。

実行委員会では次幕第6幕実施について各団体の意見を交換致しました。これらの意見を踏まえて従来通りのやり方にとらわれず役員会で素案を練ってメールする事になりました。

広報部 ニュース

★ JA「CROP」関係8月度活動

8月2日(土) 土佐屋台取材

8月9日(木) 編集会議

☆ 各種イベントが再開されてきました。

8月に入り、各種イベントが再開されてきました。

今月はその中から堺市博物館での世界遺産一周年企画、さかい利品の杜での特別展、堺東駅前A Bホテル1階「サカイエ」でのオープニング企画などの記事を掲載しております。

また、我々、堺観光ボランティアHP内のFacebookでも各種イベントを紹介しております。会員の皆様も是非ともご覧ください。

《インフォメーション》

★ 語学同好会のご案内

世界文化遺産“百舌鳥・古市古墳群”他、堺のことを直接自分の言葉で紹介できたら！
あなたのチャレンジ精神を發揮！ご参加を募っています！

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	9月 9日 (水)	14:00	堺市立国際交流プラザ6階会議室
・韓国語同好会	9月 3日 (木)	13:30	堺市立国際交流プラザ6階会議室
・中国語同好会	9月 24日 (木)	9:45	堺市立国際交流プラザ6階会議室

※ 上記サークルに参加希望の当協会員は、直接会場で申し込みください。

※ ベテランの方も新入会の皆さんも、奮ってご参加ください！

★ ヒトコト各国語

日本語 私は堺市の観光ボランティアです。

英語 I am a volunteer guide in Sakai.

아이 아ム 아 뵤ランティア 가이드 인 사카이

韓国語 저 사카이시 내하 자 사 가이드 니다.

チョヌン サカイシルル クアングアン アンネハヌン チャウオンボンサ ガイドウイムニダ

ボランティア→자 사 (チャウオンボンサ)

中国語 我是堺市观光导游志愿者。

《ガイド便利MEMO》

★ 施設の9月の休館日(休園日)について

新型コロナウイルス感染防止対策として、下記施設は臨時休館などとなっているところがあります。感染状況の緩和に伴う再開につきましては、別途お調べをお願いします。

・山口家住宅・清学院	(休館：毎週火曜日)	1日・8日・15日・23日・29日休館
・堺アルフォンス ミュシャ館	(休館：毎週月曜日)	7日・14日・15日・16日・23日・28日休館 なお、21日(月)・22日(火)は祝日開館につき、翌日(23日)休館です。また、15日(火)・16日(水)は展示替え休館です。
・日本庭園	(休館：毎週月曜日)	7日・14日・23日・28日休園 なお、21日(月)・22日(火)は祝日開園につき、翌日(23日)休園です。
・市役所 21階展望ロビー	無休	但し、9月中旬まで閉館(延期の可能性有) それ以降は一部開放予定
・堺市博物館・伸庵	(休館：毎週月曜日)	7日完全休館・14日・28日休館 なお、21日(月)は祝日につき開館です
* 百舌鳥古墳群シアター・VRは14日・28日も開催されます *		
・みはら歴史博物館	(休館：毎週月曜日)	7日・14日・23日・28日休館 なお、21日(月)・22日(火)は祝日開館につき、翌日(23日)休館です。
・自転車博物館	(休館：毎週月曜日)	7日・14日・23日・28日休館 なお、21日(月)・22日(火)は祝日開館につき、翌日(23日)休館です。
・フェニーチェ堺	(休館：第1・3月曜日)	7日休館、21日は祝日につき開館
・堺伝統産業会館	無休	
・さかい利晶の杜	(休館：第3火曜日)	15日休館

鉄砲鍛冶屋敷井上関右衛門家～蔵のとびらを開いてみれば～企画展開催

【鉄砲鍛冶屋敷文化財調査 プロジェクトリーダー 土井 健一】

“～蔵のとびらを開いてみれば～”は、平成26年(2014)8月31日に愛媛県大洲市で開催された大洲城木造復元10周年行事で特別展示された“井上関右衛門展”支援の為に当主御兄弟と堺観光ボランティア有志・堺市文化財課、17名が参加した事に始まります。今まで堺では、鉄砲鍛冶と云えば芝辻家・榎並家などの五鍛冶が名を成し、他の鍛冶は余り語られませんでした。しかし大洲に於ける井上関右衛門は、名鉄砲鍛冶として永く語られています。以後、鉄砲鍛冶屋敷内の調査を開始し、『～蔵のとびらを開いてみれば～』の大発見に繋がった訳です。後、観光ボランティア有志も調査に加わり、堺市が関西大学の「なにわ大坂研究センター」に調査研究の依頼をしてから素晴らしい研究成果が得られ、平成30年(2018)1月21日に初めて関西大学堺キャンパスで発表し、大きな反響を得ました。

以後、東京を含め数多く研究発表を行ない、新聞報道にも、度々大きく扱われ、テレビにも「ブラタモリ」他、幾度も取り上げられる様になりました。然し、発見された文化財や古文書などを展示したのは、今までは

研究発表会々場の入口前に数点を展示する程度や、堺市文化財特別公開での少数の展示が有ったのみでした。今回、8月19日～9月14日の約1ヶ月間、さかい利晶の杜で企画展(堺市と関西大学の連携)が開催される事で、始めて本格的な資料・文化財の展示公開がされました。今回は井上家のルーツが詳しく紹介されています。驚く事に源満仲の孫、井上頼季(源頼季)に辿り着く系図も展示されています。井上家は天正年中(1590頃)、加藤家が伯耆へ国替えの折、井上家兄弟2人の内、兄が藩に奉公し、弟八兵衛は鉄砲師であったので堺に鍛冶修行に出ました。





今回の調査では、初代八兵衛の息子も八兵衛と名乗り、大洲藩加藤家に仕え二代目藩主加藤泰興公から、井上関右衛門の名を賜り貞応2年(1653)に堺へ出向き、鉄砲鍛冶になります。以後、井上家は代々、廃藩置県に至るまで、大洲藩から俸録を賜ります。今の当主の6代前の井上関右衛門吉次は中浜1丁目の町年寄りを勤め、享和元年(1801)からは、約10年間、堺の鉄砲鍛冶を代表する鉄砲年寄りも勤めるなど、

以後井上家は堺を代表する名家となりました。最後の鉄砲鍛冶と云われる今の当主の曾祖父の井上関右衛門壽次は幕末、明治と大変な活躍を見せます。幕末の大坂湾(堺浜)のロシア艦隊ディアナ号侵襲時にも大洲藩主に命じられ出向きます。この時の火事羽織は、藩主加藤家の蛇ノ目紋と井上家の八つ鷹紋があしらわれた珍しい物です。

初代堺県知事小河一敏の軸も展示され、親交があった事が覗えます。文化人として教養も大変なものであったようです。是非展示会に足をお運び下さい。

《トピックス》

一年越しの感謝状

【川上 由】

6月初旬「南宗寺様気付、永澤様」宛てに一通の手紙が届きました。内容は一年以上前に南宗寺を訪れたお客様からの感謝の手紙でした。解説を聞いて、どうしても浅草の雷門を訪れたいなと思ったそうです。何故浅草に行きたくなったかは、皆さんもお解りだと思います。そしてその雷門で「松下幸之助」と「三木啓次郎」の名前が刻まれていた事を発見した時の感動をどうしても伝えたくて、写真を同封して送っていただきました。それがこの写真です。



コロナ禍での緊急事態宣言で、行きたくても行けなかったお客様が、その緊急事態宣言が解除になった翌日に、完全防備で浅草に行かれ、閑散とした雷門で遂にその看板を発見しました。そしてその感動をどうしてもガイドをしてくれた永澤さんに伝えたくて筆を取られたそうです。

私たちは、月間・年間で沢山のお客様に解説をしていますので、記憶は薄れてしまうかもしれませんが、

しかしお客様は旅の思い出として、しっかり覚えて下さっています。

改めてお客様へのおもてなしの大切さを感じた「一年越しの感謝状」でした。



右図のプレート

《トピックス》

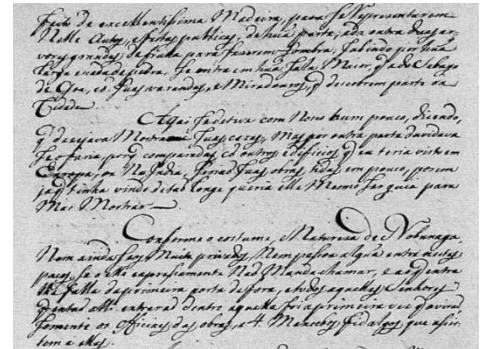
『南蛮資料から見る堺と天下人』～南蛮資料の歴史価値～

【小川 正夫】

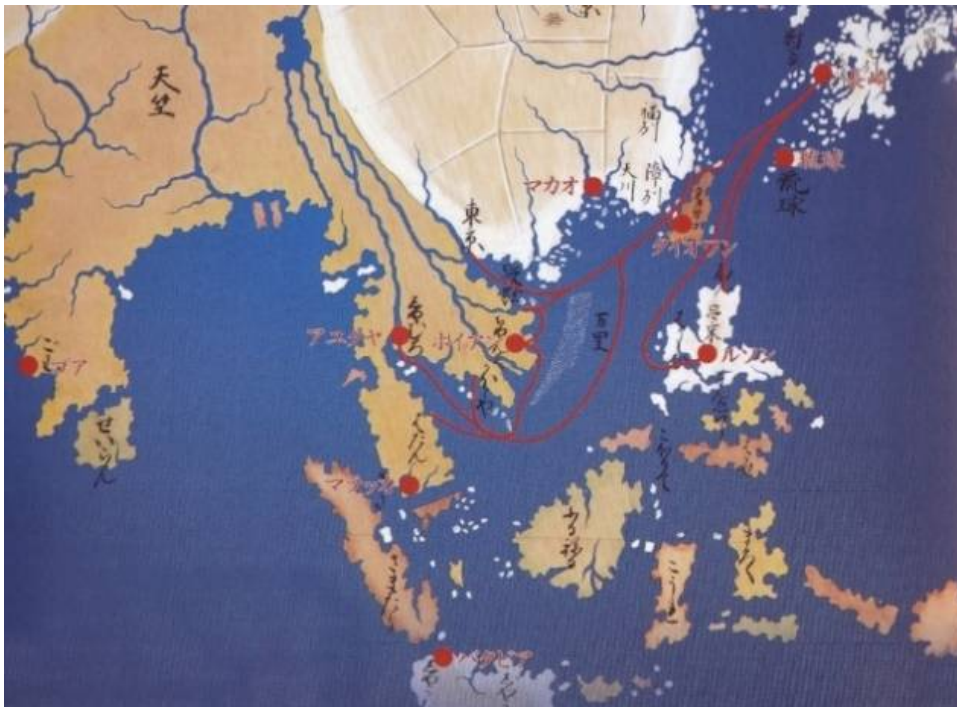
観光ガイドをしていると、「それは歴史的事実ですか？」と問い詰められることがありますね。でも「歴史的事実」とはなんぞや？ということを見ると、その基になるのは、考古学の物的資料はべつにして、全て文字として残る文献資料になります。なかんずく、同時代の当事者によって書かれた文書が、文献歴史学では一次資料として最も尊重されるのですが、この点では何千年前の文献が今も残るギリシャ・ローマに代表される西欧の文献資料は膨大なもので、アジアで対抗できるのは中国だけでしょう。歴史的文献を残すためには、記録する努力だけではなく、記録を消失・焼失のリスクから守るため写本し、それを保管・維持する努力が継続的に成されなければなりません。

日本ではというと、ご承知の通り8世紀に編纂された『記・紀』が最古の文献資料で、もちろん一次資料ではありません。日本人の文書管理に対する感覚は、昨今の政府における文書管理のずさんさを見ればお分かりの通り、民族的DNAかとも思ってしまう。

しかし、日本人とは比較にならない文書管理のDNAを持つ西欧人が、戦国時代に地の果てともいふべき日本にキリスト教布教という使命感を持って来日し、約60年に渡って組織的に日本の情報を収集し、記録した膨大な文書群が現代に至るまで維持管理されているということをご存じでしょうか。ザビエル以来、数百人というキリスト教宣教師が在日しましたが、彼らは宣教地での情報を収集し報告書を提出することが義務付けられ、各地からの報告書は、日本の布教本部（豊後）に届くと、年報という形でまとめられたり、通史としても編纂されました。これらの文書は日本から出状する時、少なくとも3通はコピーされ、安全確保のため別便でアジアの布教本部があるインドのゴアに集められ、そこでラテン語やポルトガル語、スペイン語というマルチ言語で写本され、インドからローマの本部に分散送付するためにさらに複数コピーするという我々には途方もない労力が費やされました。この複数の写本群が、世界各地で今も保管され、ローマにあるイエズス会文書館ではその膨大な文書群を



【フロイスの日本史】



マイクロフィルム化して、アフリカや南米にまで分散保管しているということです。大地震、核戦争によりローマが壊滅したとしても歴史文書は残すというすさまじい執念ですね。全世界に残る文書記録の中で日本関係の文書だけでも膨大な量となり、フロイスの『日本史』、ロドリゲスの『日本教会史』のような通史や、書簡集、年報などのように刊行され、日本語訳されたものの他、

未整理、非公開のものもまだ多数あるとのこと。非公開の書状などに、どんな歴史的事実が隠されているのか、などと想像するだけで興奮しますね。

これらの南蛮資料には、宣教師たちが信長・秀吉・家康という天下人と直に会話し、彼らが家来には見せない生の姿や、元和の大火で焼失してしまった堺の姿などが記録されています。

南蛮資料と総称される外国人宣教師達の記録から、黄金の日々の堺、天下人の生の姿を見ることは、非常に興味深く、次回以降徐々にご紹介させていただきますので、ご期待ください。



参考文献・参考資料

『南蛮資料の発見』 松田毅一 中公新書

『南蛮屏風』 17世紀初め 紙本金地着色 六曲一双 各 161.7×376.9cm

《写真ニュース》

堺東駅前にレンタルスペース「サカイエ」OPEN

【和田 千香】

8月17日(月)堺東駅前 AB ホテル1階にレンタルスペース「サカイエ」がOPENしました。「サカイエ」は、「堺へ」「堺の我が家のような」「堺いえい☆」という意味が込められているそうです。市民の皆さんが自分の家のように使えるスペースなのだそうです。日替わりで、イベントも出来ますし、堺の伝統産業と古墳に関するグッズを販売することもできるそうです。

古墳がテーマということで、ハニワ部長も応援に駆けつけて、疫病を封じ込めた堺の大田田根子のお話をして下さいました。「土器だけに、土(気)を張ってのお話」だったそうです。

「サカイエ」の場所は、以前、観光案内所や観ボラオフィスがあった場所です。前を通った時は、中をのぞいてみてはいかがでしょうか。



【注染の説明】



【包丁の説明】



【ABホテル1階】

《トピックス》

堺市博物館スポット展示「巨大古墳の今昔」

【本間 益雄】

堺市博物館では7月28日から10月4日までの期間、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録一周年を記念して、堺市などが所蔵する戦前までの古写真と現在の写真と関連する出土遺物が展示されています。たくさんの写真が展示されていますが、やはり仁徳天皇陵古墳の写真に目がいきつてしまいます。



昭和6(1931)年に東側から撮られた写真には、パンフレットによると左(南)側にある履中天皇陵古墳から一番右(北)側の源右衛門山古墳まで仁徳天皇陵古墳を含め12基の古墳が写っています。このような景観は古墳が築造された4世紀ころから1500年間くらいは見ることはできたはずですが、現在では都市化が進み住宅などが立ち並び、今では同じアングルからは撮れません。令和2(2020)年の同様な景観の写真を撮る為に高層マンションの屋上から撮影されたということです。

ここ100年も経たない期間で景観が一変したことになり、時代の流れで仕方がないのかもしれませんが、古墳群が守られていくためにも世界遺産になって良かったです。

昭和17(1942)年の百舌鳥・古市古墳群の航空写真は大阪市都市計画課の所蔵で、戦時中の防空計画などの資料にするために撮影されたものです。機密を守るために公共施設等が黒塗りで消されており、その時代の特徴がよく示されています。

津堂城山古墳は4世紀後半に古市古墳群の中で最初に築かれた前方後円墳です。明治時代に津堂村の人々が長持形石棺を掘り出し、いろんな副葬品が出土しています。展示されているのは円筒埴輪、家形埴輪、木製品、石製刀子です。木製品については建物の一部ですが、屋根の千木(ちぎ)の部分ではとされています。その大きさから考えると相当大きな建物が存在したということです。

津堂城山古墳には古くから津堂八幡神社があり、室町時代にはその地形から小山城が築造されていたりして、なかなか興味の湧く古墳ですね。



【津堂城山古墳からの出土物】



墓山古墳から出土した小さな勾玉が展示されています。茨木市の個人の方がまとめて持っておられたとのことで、300個以上あるようです。勾玉の材料としては、メノウ、グリーンタフなどがありますが、展示されているのは加工しやすい滑石製です。

ここでクイズです。お客様からたまに質問されると思いますが、勾玉はなぜあのような形をしているのでしょうか？

答えとしては諸説ありますので、内いくつかの説を挙げておきます。詳細については各自にてお調べください。



- ・ 獣牙説 (狼など動物の牙に穴をあけたもの)
- ・ 陰陽説 (勾玉が合わさった形は陰陽、つまり太陽と月を表す)
- ・ 胎児説 (人間や動物の胎児を表す)
- ・ 三日月説 (三日月信仰を表す)

《 あ・ら・かると 》

ガイドの豆知識 16 茶室の歴史

【 山田 武彦 】

茶道というものが、日本特有な一つの総合的な文化体系であるということは、誰でも認めるものがあります。その始まりはと申しますと、足利義政(室町幕府第8代将軍)は、同朋衆(どうぼうしゅう)と言う、今でいう文化人を多く召し抱えておりました。その中に村田珠光(むらたじゅこう)という方がおりました。義政はこの人を含む4人に新しい茶の湯の礼法の制定を命令しました。

珠光は大徳寺の一休和尚に深く帰依したのです。一休に参禅した珠光は、印可の証として圓悟(えんご)禅師の墨蹟(ぼくせき)を与えられます。(山上宗二記)。ここに茶禅一味の萌芽が見られ、これにより村田珠光を茶の湯の開山と言います。

村田珠光の考えた茶の湯の礼法は、まず書院(広間)を一丈(10尺、約3m)四方に屏風で囲い、その



炉のない時

中に台子(だいす)を据えて、この中に風炉、釜、水指、杓立、建水、蓋置などを納めて茶礼を行いました。これが今日に伝わる茶道礼法の始めと伝えられています。

なぜ広間を一丈四方に囲ったかという、色々説がありますが、仏典に詳しい村田珠光の発案という説(茶室の話 江守奈比古)が一般的かもしれません。寺の住職の居室が一般的に方丈(一丈四方)であるところから来たという説、また、「色即是空」是は即ち真に覚った者には一切皆空という理論に基づく説(岡倉天心著『茶の本』)もあります。

一番有名なのは、維摩経(大乘仏教經典の一つ)によりますと、釈迦在世のころに維摩居士(ゆいまこじ)という人がいて、この人の居室が一丈四方でした。この狭い室に維摩を慕って仏説を聞きにくる仏徒、菩薩を何十人でも何百人でも収容したとの故事から、そこは維摩の方丈室(一丈四方の部屋)と言われました。その方丈室にヒントを得て一丈四方に囲ったという説です。

村田珠光は奈良の称名寺の僧侶でした。最後は奈良に帰りそこでお茶を普及させたので、その流れを汲んだ人々のことを「奈良派」といいます。概して奈良派からはさしたる茶人はでませんでした。

そして奈良派のお茶はすたれますが、その流れを汲んで、やがて堺で発展してきます。奈良と堺は非常に近く、最も早く奈良から堺へやってきた茶人は今井宗久です。彼は奈良の今井村の出身で、堺へ出てきて商売を始めたのです。城山三郎氏の『黄金の日日』に納屋助左衛門のことが出てきますが、実は彼らは根っからの堺人ではなく、みんなよそから堺へ来て金もうけをたくらんだ、いわゆる〈一旗組〉なのです。(立花大亀・利休に帰れ)

村田珠光が奈良に隠棲したときの居室は6畳間であったと記されています。実際に茶室としての4畳半ができたのは、珠光の次の時代の武野紹鷗に始まる、というのが適当であろうと思われます。と言いますのは、江守奈比古によると、「紹鷗の前半期は、台子以外の色々な棚の類を発案して、その棚物を使つての茶の湯が流行していた。紹鷗の後半に至って、弟子の千利休と合議して定めた、冬期間(今の11月から翌年の4月まで)は畳に炉を切つて、これに釜をかけるという形式が、田舎家らしい侘しさがあるとして一般にも流行してきた。この畳に炉を切る発明が、茶風に大きな変化をもたらした。それまでは、どの座敷でも風炉釜を移動させればそれでよかつたが、炉を切ることになると家の中の特定の座敷、すなわち茶室というものが必要となる。」というのです。(江守奈比古 前提書)

茶室は四畳半を以つて広間と小間に分けられますが、四畳半はどちらの分類でもよい、とされているのです。

いよいよ次から利休の工夫に入ろう。お楽しみに！！



炉のある時



国宝待庵

参考文献

わびの茶道	久松真一	燈影舎選書
茶の本	岡倉天心	岩波文庫
茶室のはなし	江守奈比古	学研
上宗二記	熊倉功夫校注	岩波文庫

《あ・ら・かると》

4代目、旭堂南陵さんを悼む

【柿澤 和代】

前 略

旭堂南陵様、こちらは暑い毎日が続いておりますが、そちらの世界は如何ですか？突然に何のお別れの言葉も交わさず、旅立たれたので動転するばかりです。いまごろは講談で演じられた歴史上の人物や堺の先人、利休や晶子、鳥井駒吉や河口慧海等と相まみえていらっしゃることでしょう。阪田三吉とは藤井棋聖の話して盛り上がっているのではないのでしょうか？それとも五代友厚と酒を酌み交わしているのでしょうか？

南陵さんとは平成27年に梅文化会館で行われた大阪夏の陣400年「戦国歴史セミナー」真田丸と家康伝説について郷土史家の桧本多加三さんと大バトルを繰り広げていただきました。定員が溢れるほどの申し込みがあり、梅文化会館の職員さんを仰天させる催しとなりました。

堺まつりのパレードでは忙しい時間を割いて真田幸村や武野紹鷗に扮してご参加いただきました。

昨年、令和元年6月22日「辞典にない大阪弁、絶滅危惧種の大阪ことば」の本を改訂出版され、出版記念と、どうせなら芸能生活50年、古稀の祝いも一緒にということで、某ホテルでお弟子さんたちが盛大にパーティを開催された時の師匠の晴れがましく、少しはにかんだお顔が忘れられません。

南陵さんのことを『師匠』と呼ぶと「落語家は『師匠』やけど、わしは講談師やから『先生』と呼べ」と、よく笑いながら叱られましたが、『先生』という距離を置いた呼び方は好きではないので、私は頑なに『師匠』で通しました。先生は先に生まれた先達ですが、師匠はその道の匠です。口で演じる講談は、堺観光ボランティアにとっても、臨場感、人をひきつけて止まない、その表現力は大いに参考にさせていただきました。

もう、その講談も生でお聞きすることが出来なくなりました。いつでも気軽に会えると思っていた人が急に目の前から居なくなる。「一期一会」の言葉を噛みしめて、師匠の冥府への突然の旅立ち、与えられた毎日を大切に生きなければ・・・と、改めて戒められました。

強気なことを言うくせに繊細で、とても寂しがりや、先に逝かれた奥様と、いまは楽しそうな御姿がしのべれます。お礼も言えないままのお別れでしたが、4代目旭堂南陵！本当にありがとう 草々

《追記》

南陵さんは、テレビの司会やエッセーの執筆など幅広く活躍され、堺親善大使として活躍されながら、地元の堺で昭和49年から毎月、落語と講談の会「おたび寄席」を主宰され、堺市民の皆さんと一緒に、街の活性化に取り組んでおられました。

旭堂南陵先生、コロナ禍の堺での最後の高座
第546回『夢浪漫亭 おたび寄席』 堺山之内商店街内の
奥野晴明堂ホールにて。 (令和2年6月28日)



堺まつりのパレードで、
真田幸村に扮した旭堂南陵さん
(2015年10月18日)



☆2020年(令和2年)9月度 月間予定表

日	曜	行 事	時 間	場 所
1	火			
2	水			
3	木			
4	金			
5	土	J A 「C R O P」 南区新檜尾台取材	9:00	光明池駅改札口集合
6	日			
7	月	定点ガイド部Aグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
		年次リーダー会	10:00	堺市総合福祉会館第1会議室
		運営委員会	14:00	東洋ビル4階
8	火	定点ガイド部Bグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
		全体研修会「明治以降の古墳保護のあゆみ」	10:00	東洋ビル4階7号室
		研修部会(見学可)	13:30	東洋ビル4階1号室
9	水			
10	木	ツアーガイド部会議(見学可)	13:30	堺市総合福祉会館
11	金	定点ガイド部全体会議(見学可)	9:30	堺市総合福祉会館
		事業部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館
		企画部会議(見学可)	14:00	福祉会館
12	土			
13	日	堺自転車ツアー(幕末～明治の堺を巡る)	9:00	堺駅観光案内所
		J A 「C R O P」 編集会議	14:00	山之ロプラザ
14	月			
15	火	堺観光情報連絡会	10:30	市役所高層館2階
		協会ニュース10月号原稿締切り(広報部)		
16	水	広報部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館
17	木	総務部会議(見学可)	10:00	堺市総合福祉会館
18	金	部長会	9:30	堺市総合福祉会館
		全体研修会「明治以降の古墳保護のあゆみ」	14:00	東洋ビル4階7号室
19	土			
20	日			
21	月			
22	火			
23	水			
24	木			
25	金	協会ニュース2020年10月号発行作業	10:00	観ボラオフィス
26	土	29期生対象まち歩き④	9:30	さかい利晶の杜前
27	日			
28	月	29期生対象まち歩き④	9:30	さかい利晶の杜前
29	火	29期生対象まち歩き④	9:30	さかい利晶の杜前
30	水			
【予告】				

★ 7月度 ツアーガイド実施報告

日	曜日	団体名	時間	人数	担当ガイド	移動方法	案内場所	
12	日	堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり	10:30 12:30	8	西岡英 和田	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園 仁徳陵	
		<p>三重県、奈良県、大阪市など遠方の方も来ていただきました。観光コンベンション協会のHPを見てきたという方は、本来先週来たかったのだけど、お天気が悪かったので今日にしました。ガイドさんの案内はとても楽しかったと喜んでいただきました。時々質問もあり、熱心に聞いてくださる方が多く驚きました。梅雨の合間に晴れて暑すぎることなく、とても楽しくコースをめぐることができて本当に良かったと思えました。</p> <p>当日は天気もよく、久しぶりのツアーガイドで、古墳カードの案内をしたら熱心に聞いてくださり、博物館の世界遺産登録一周年記念の無料観覧も説明できて、喜んでいただけたと思います。</p>						
		堺自転車ツアー	9:00 11:00	2	中村博	自転車	ザビエル公園 浅香山公園 大和川付け替え 田守神社 三宝公園 旧堺燈台 大浜公園	
		<p>梅雨の合間の日差しもある曇り空で、常連の2人と楽しく走れました。1704年の大和川の付け替えによる功罪を示すスポット、旧堺港の新しく整備された遊歩道を巡りました。</p>						
18	土	科学工学技術委員会	13:00 16:40	6	西川・米里 山田豊・浅川	徒歩 タクシー	収塚 仁徳陵 孫大夫 博物館 VR 利品の杜	
		<p>東京方面から来られるお客様もいらっしゃるので安全の上にも安全を期しての対応をして受け入れ。技術屋さんの団体であったが、古墳のこともよくご存じだったので説明しやすかった。</p> <p>6人を2人のガイドで案内するという流れで、3人ずつのグループを構成することが難しく、ほとんどの話を先輩会員にさせていただきました。お客様は話を熱心に聞いておられ満足されたのではと思います。</p> <p>感染症対策で短い時間の案内をする為、タクシーで移動後の後半の利品の杜を担当しました。大阪近郊の方が多く、40年ほど前に堺で働いていた方もおられ、様子が変わっていることに驚かされていました。</p>						
19	日	藤谷哲也 様	9:00 11:30	1	小川正	自転車	ニサンザイ 百舌鳥八幡 御廟山 いたすけ 履中陵 仁徳陵	
		<p>お一人様の自転車ガイドでした。心配した天気も晴れで、ゆっくり説明もできて快適なツーリングでした。歴史のお好きな方で、堺をガイド付きでじっくり回るのが夢であったとのことで、ご堪能いただいたと思います。次回、黄金の日々の堺のツーリングガイドをお約束してお別れしました。</p>						
		野村秀政 様 (宝塚市から)	10:00 15:00	2	藤井英	徒歩	仁徳陵 自転車博物館 日本庭園 博物館	
		<p>ご夫婦で初めての堺。堺の歴史をご説明すると、知らないことばかりで喜んでおられました。</p>						
22	水	神戸市シルバーカレッジ 22期歴史探訪 OB 会下見	10:00 15:00	4	井藤 武藤	徒歩	仁徳陵 博物館 履中陵ビュー 日本庭園	
		<p>暑い中での下見になった(催行9/24)が、元気に歩かれた。コロナ禍でのツアーなので、これからも変更等あり得る中で、お客様の疑問点やこれからの流れ等、お互い連絡をしっかりと取りあっていきましょと、有意義な下見をさせて頂いた。</p>						

26	日	堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり	10:30 12:30	7	林茂 大西	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園 仁徳陵
		大阪府下の7名が参加。雨が降る蒸し暑い天気に加え、マスクしてのウォーキングで汗びっしょりでしたが、久しぶりの古墳巡りをお客様と一緒に楽しみました。皆さん、陪塚という古墳があることを知らなかったもので、参加して良かったと言われました。					
29	水	日本フルハップ下見	9:40 13:50	1	井藤	徒歩	仁徳陵 南宗寺 利晶の杜 利休屋敷跡
		ウォーキングセミナーの下見。トイレの場所、数など入念にチェックされていた。地図で測った移動時間より実際に歩いてみると長くなり、行程を見直した。コロナ対策の情報交換もしました。					
31	金	堺観光コンベンション協会 「ゆっくり古墳散策」	9:45 12:50	2	澤井	徒歩	もず庵 仁徳陵 履中陵ビュー いたすけ 御廟山 博物館
		集合時間前に姫路から来られました。世界遺産になったので一度来たかったのでインターネットで調べていたら「コンベンション協会 ゆっくり古墳散策」に出会い、申し込みましたとのこと。蒸し暑い中、コロナ及び熱中症対策もあり水分補給を適宜取っていただくように伝えました。仁徳天皇陵の大きさに驚いておられました。博物館に早く到着したのでシアターを見て頂き満足されていました。					



編集後記

二十四節気の一つ、暑さがおさまる処暑はすぎましたが、まだまだ暑い日が続きます。

活動中新型コロナウイルス対策マニユアル遵守と共に、熱中症に充分気をつけましょう。

こまめな水分補給を心がけマスクは適宜に着脱し、めまいやたちくらみ、頭痛など身体に異変を感じたら休憩をとり、大事にいたらないようにしましょう。

同封の協会より配布されたクールマフラーを首に巻き、あと少しの暑さを乗り切ろう。

【佐伯勇次】

2020年7月度 活動実績と内容

<会員の活動実績>

正会員数	244
会員活動参加者数	203
会員活動非参加者数	41

定点 ガイド活動	定点案内所活動数	801
	事務局・ガイド活動数	124
	展望ロビー・学童ガイド活動数	0
	小計	925

ツアーガイド	ガイド担当者数	15
--------	---------	----

その他	会議・研修会・勉強会参加者数	51
	イベント参加者数	0
	打ち合わせ他参加者数	239
	小計	290

会員活動合計(定点ガイド活動+ツアーガイド+その他)	1,230
----------------------------	-------

開催日	その他活動の主な内容	
7月6日	運営委員会会議：東洋ビル	
7月20日	部長会：堺市総合福祉会館	
7月21日	観光情報連絡会：市役所	

<来客数実績>

定点案内所		定点人数(名)
市役所展望ロビー	一般	0
	学童・先生	0
大仙エリア		2,001
南宗寺		247
山口家住宅		236
清学院		93
利休屋敷跡		696
妙國寺		91
自転車博物館		185
伝統産業会館		285
さかい利晶の杜		1,025
ミニツアー		0
定点ガイド合計		4,859

定点ガイド合計	4,859
ツアーガイド合計	34
文化財特別公開など	0
ご案内人数合計	4,893

2020年度のご案内人数	7,299
--------------	-------

当協会の創設(平成7年4月) 以来のご案内人数合計	2,562,188
------------------------------	-----------

前月の合計数は1桁間違っておりました。